



管理運営評価シートの結果

評価結果	247点 / 310点	I 施設の運営 119点 / 150点 II 施設の管理 103点 / 130点 III 継続性・安定性 12点 / 15点 IV その他 13点 / 15点
	(平均点: 4.0点)	

モニタリング項目に関するコメント

	コメント
I 施設の運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>法令等の遵守については、関係法令等も常備されており、職員にも周知徹底されている。</li> <li>開園時間・休園日について、変更する場合には事前に市に承認を得て実施している。令和3年度は、夏季の大雨・台風接近時に閉園時間を変更した。休園日については、毎月第2、第4月曜日と定めているが、台風や動物搬入などの理由により臨時休園とする場合がある。令和3年度は、Wi-Fi工事による臨時休園を実施した。また、緊急事態宣言の発出の際は、市の判断により臨時休園の措置を行った。</li> <li>職員配置および研修については、2～3人からなる班体制をとっており、急病などで体制に欠員が出る場合には、飼育員の勤務時間を調整し対応している。研修は月に一度、安全衛生会議を実施しており、職員間で情報の共有がなされている。他所で行われる研修にも積極的に参加している。</li> <li>業務の改善面については、園に対する意見や苦情を市に報告し速やかに対応しているが、その結果について公表等していなかったため、今後、市と協議しながら公開することとした。</li> <li>市の指定事業については、適切に実施している。自主事業についても、動物福祉の啓発に係るイベント等、特色を生かした事業を実施している。</li> <li>動物園の利用促進としては、ホームページやSNSなどを使っての情報発信を積極的に行っている。報道発表も頻回に行っている。</li> </ul>
II 施設の管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人情報の取り扱いについては適正に行われている。動物園サポーターの事務手続き等で個人情報を取り扱う際にも、オフラインのPCを使い、個人情報の漏洩がないよう努めている。また、個人情報を含む書類やUSBについては、金庫保管としている。</li> <li>緊急時の対策として、緊急連絡網がきちんと整備されており、職員間でも周知されている。避難誘導訓練については年1回実施している。</li> <li>備品管理については、指定管理者の物品については、専用のシールが貼付され、市の所有物品と区別している。</li> <li>施設の清掃、点検についても適正に実施されており良好である。異常があった場合には速やかに対応しており、施設に関する大きな苦情等はない。</li> </ul>
III 継続性・安定性	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営状況については、すべての項目が基準を満たしている。</li> </ul>
IV その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍においても、オンライン等を活用したイベントを実施するなど、動物園の認知度を向上させる取り組みを実施し集客力の向上を図っている。</li> <li>動物とのふれあいだけでなく、動物をとりまく環境等についての展示や講演会等も行っている。</li> <li>動物の飼育については、飼育動物ごとに飼育日誌を作成し、それぞれの動物に応じた飼育方法を職員間で共有している。また、動物によって給餌方法を工夫したり、飼育環境を改善するなど動物福祉を重視した飼育方法を実践している。また、個人や団体からキリンの食餌となる樹木を集めるなど、食餌の確保等にも工夫した取り組みが見られる。</li> <li>動物が死亡した場合には、毎月の月例報告時に市へ報告している。</li> </ul>

総 評

<p>施設の運営については、おおむね適正に行われていた。</p> <p>法令等の遵守・周知、開園時間・休園日の取り扱い、職員配置・研修についても問題なく行われている。施設の管理運営に係る要綱等についても適切な管理がされている。</p> <p>自主事業については、動物とのふれあいだけでなく、動物をとりまく環境等についての展示や講演会等を実施している。動物福祉を伝える動物園として、オンラインイベントを活用しながら、一方でハズバンダリートレーニングや環境エンリッチメントの取り組みを継続して行っており、多くのメディアに取り上げられた。</p> <p>利用促進に関しては、ホームページやSNSを利用した情報発信と、各種ふれあいイベント等、多彩なイベントを実施した。動画配信についても積極的に行っている。</p> <p>施設管理については、毎月、安全衛生会議を実施し、職員間で情報共有がなされており、危険が予測される箇所は改善を行い、来園者の安全を図っている。また、修繕等が必要な箇所についても、適正な施設管理がなされている。</p> <p>経営状況については、提出を受けた決算報告書の数値から健全であると判断できる。</p> <p>ハード面の維持管理については、今後も市と協議しながら計画的に取り組んでいただきたい。また、ソフト面については、コロナ禍において、大規模なイベント等の実施が難しい中、オンラインの活用や一部イベントを事前予約制にするなど、集客力アップに向けた取り組みを工夫して実施されていると見受けられる。</p> <p>今後も現在実施されている動物福祉等の取り組み等をさらに充実させ、今後、一層の集客力の増加と動物園の魅力・来園者の満足度向上に努めていただきたい。</p>
---